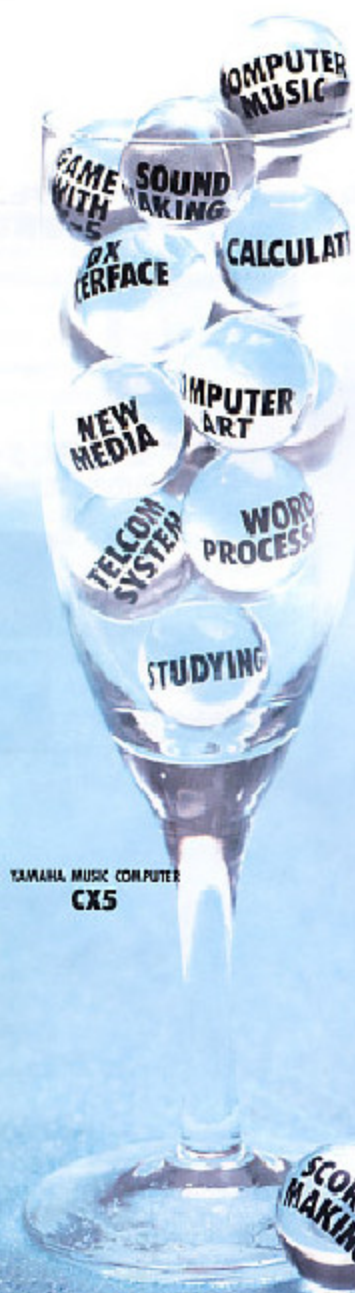
CX5
YAMAHA MUSIC COMPUTER
MSX
YAMAHA

MUSIC C

YAMAHA

いよいよコンピュータがミュージックシーンをドライヴさせる日がやってきた。ヤマハ・ミュージックコンピュータCX5。
現在最もポピュラーなコマンド・ステートメントである32KのBASICを採用した
話題のマシン「MSX」のミュージックバージョン、それがCX5です。
多彩なミュージックソフトにより、自動演奏はもちろん、最高8重奏のオーケストレーション、
モニターTVを利用しての効率的で正確な音創りなどを実に音楽的にやってのけます。さらに作曲・楽譜プロセッサー機能、
録音機能など、ミュージシャンのクリエイティブワークをより創造性に富んだものにする機能がズラリ。
CX5の核となるFMサウンドシンセサイザー、MIDIなどのユニット群はサイドスロット形式で、
その他のミュージックソフトはROMカートリッジによって供給。
多彩な音楽パフォーマンスを驚くほど簡単に手に入れることができます。
音源はデジタルシンセサイザーDXシリーズなどでおなじみのFM音源を採用。感受性豊かなナチュラリティ溢れる音です。
さあ、ミュージシャンはいま自分以外にもうひとつの「音楽的頭脳」を持つことができる。
感性を思いっきりインプットして、あなたの音を、そして時代の音をプログラムしてください。

ヤマハミュージックコンピュータCX5　¥59,800

MPUTER CX5

CX5 by MSX

ヤマハCX5は、パソコンの新しい波「MSX」規格を採用したミュージックマシンです。
MSXとは、マイクロソフト社とアスキー社が提唱する「パソコン自由化」のための
標準規格のことで、ヤマハを初め20以上のメーカーがこの構想に参加しています。
このMSXの特徴をひと言でいうとソフトとハードの「互換性」ということになるでしょう。
従来のように1つのソフトは1つのハード(コンピュータ)にしか有効でない
という閉鎖的な状態ではなく、1つのソフトをどのハードでも使えるようにしよう。
つまり1対1ではなく、1対X。それがMSXの考え方です。
BASICをマスターしなくても、MSX用のROMパッケージ(アプリケーションソフト)を
本体スロットにポンと差し込んで電源をONするだけで簡単に動作がスタートします。
ソフトはカセットテープでも供給可能。もちろんCX5でも音楽ソフトだけではなく、
ゲーム、グラフィック、あるいはビジネスまで、たくさんのMSX共通ソフトを利用できます。
パソコンはMSXの登場で、初めて待望の「自由」を手に入れたことになるわけです。

YAMAHA CX5 SYSTEM EXAMPLE